



# 中原だより

平成29年度 臨時号  
西東京市立中原小学校  
校長 水野伸一郎  
平成30年3月13日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-nakahara/>

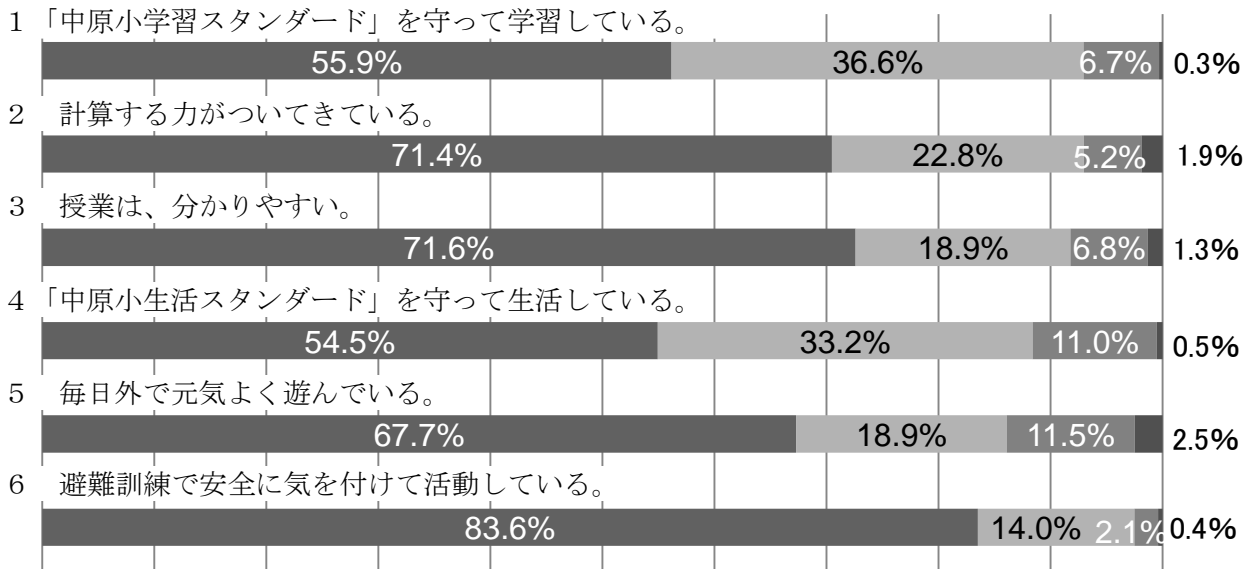
## 平成29年度 学校評価の結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度実施しました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。

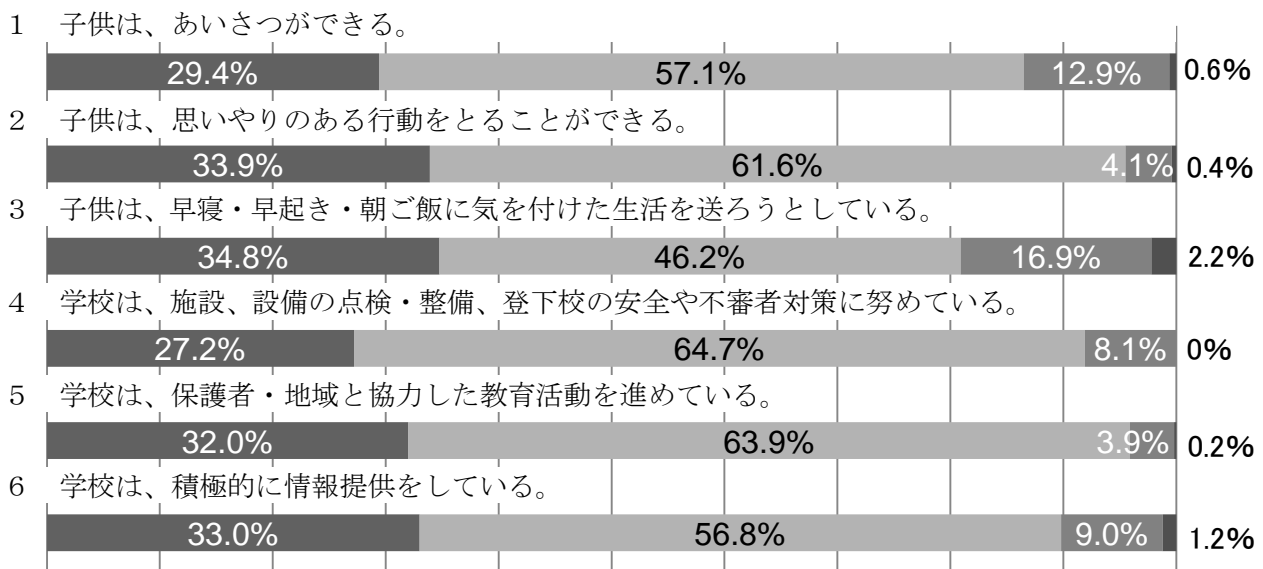
A: とてもそう思う B: そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない



### 【児童アンケート】



### 【保護者アンケート】



## 【アンケートの分析】

### 1 確かな学力の向上

児童を対象にしたアンケートで、全体の約93%が「中原小学習スタンダードを守って学習している。」と答え、「計算する力がついてきている」と答えた児童が約94%で、「授業が分かりやすい。」と答えた児童が92%でした。

学校では、東京ベーシックドリルを活用し、算数の反復練習に取り組んできました。また、校内学力テストの考察「指導ポイント」を各学級で実践してきました。

これからも学習の基礎・基本のさらなる定着に向けて、中原小学習スタンダードを浸透させるとともに、分かりやすい授業づくりに努めていきます。

### 2 豊かな心の育成

児童を対象にしたアンケートで、全体の約88%が「中原小生活スタンダードを守って生活している。」と答えました。保護者を対象にしたアンケートでは、「子供はあいさつができる。」と答えた方が全体の約87%で、「子供は思いやりのある行動をとれる」と答えた保護者が約95%でした。

今年度も引き続き、中原小生活スタンダードを明確にし、周知徹底してきました。また、学校では自分から進んであいさつできるように、教室での朝のあいさつ指導を年間通して行っています。さらに、いろいろな場面で繰り返し指導していきます。

今後も、家庭や地域と連携をとりながら、学校全体で豊かな心の育成に取り組んでいきます。

### 3 健やかな体の育成

児童を対象にしたアンケートで全体の約87%が「毎日外で元気よく遊んでいる。」と答えました。保護者を対象にしたアンケートでは「子供は、早寝・早起き・朝ご飯に気を付けた生活を送ろうとしている」と答えた方が、全体の約81%でした。

学校では、休み時間に外遊びを推奨し、縄跳び、持久走の強化月間を設けるなど全校で計画的に実践しています。また、健康に気を付けた生活や、じょうぶな体の育成に意識を向けられるよう、年2回「元気いっぱいチェックカード」の活用、保健指導の取り組みを進めていきます。

今後も家庭と連携し、自分の生活について振り返る力を高めていきます。

### 4 安全・教育環境の充実

児童を対象としたアンケートで全体の約98%が「避難訓練で安全に気を付けて活動している。」と答えました。保護者を対象としたアンケートでは、「学校は施設、設備の点検・整備、登下校の安全や不審者対策に努めている」と答えた方が、全体の約92%でした。

毎月、多様な想定による避難訓練を実施し、学期の終わりには、知らない人から身を守る対応など全校児童に話をしています。毎年、セーフティー教室の実施や教員の不審者対応研修・訓練を実施しています。また、関係機関から不審者情報を受けたものについては、できるだけ即時に発信するようにしています。

さらに、教職員の防犯意識を高め、児童の安全や不審者対応に努めて参ります。

### 5 協働関係の強化

保護者を対象としたアンケートでは、「学校は保護者・地域と協力した教育活動を進めている。」と答えた方が全体の約96%で、「学校は積極的に情報提供をしている」と答えた保護者が約90%でした。

これからも積極的な情報発信に努め、保護者・地域と協力した教育活動を推進していきます。

## 【中原小学校運営連絡協議会報告】

2月27日(火)に学校運営連絡協議会を開催し、地域関係者・PTAの方々から、「自己評価は適切である。」と評価をいただきました。また、今年度の学校評価アンケートの結果についてもご意見をいただきました。以下は、主な内容です。

- ① 1単位時間の授業の流れを明確にした授業を実践したことが、児童が分かりやすい授業だったと感じられる要因だったと思う。
- ① 児童センターで宿題に取り組んでいる児童をよく見かける。学習習慣が身に付いていると感じている。
- ② 中原小生活スタンダードの取組みが教員からの働き掛けだけだと形だけになってしまうのではないかと。児童が自ら実践しようとしてこそ、なのではないかと思う。
- ③ なわとび月間、マラソン月間を設けることで、子供たちのやる気が引き出されている。
- ③ オリンピック・パラリンピックの感動を共有できる児童であってほしい。
- ④ 児童の安全が第一。民生委員による朝の見回りを通して、地域との挨拶がよくできている。
- ⑤ 地域との連携はあるが、幼稚園や保育園、中学校との連携の強化を望む。
- ◎ 「とてもそう思う」「そう思う」以外の方の意見を聞いてみたい。

来年度に向けて、教育活動の在り方、学校評価アンケートの取り方等も今後、検討していきます。